



福祉大会の様

# 第63回日本身体障害者福祉大会 ぐんま大会 盛大に開催



発行所  
社会福祉法人  
日本身体障害者団体連合会  
(中央障害者社会参加推進センター)  
発行人 阿部 一彦  
東京都豊島区目白3丁目4の3  
デアダックビル4階  
TEL 03-3565-3399(代)  
FAX 03-3565-3349  
http://www.nissinren.or.jp  
Japanese Federation of  
Organizations of the  
Disabled Persons (JFOD)  
年間購読料 正会員1部 300円  
非会員1部 1000円

第63回日本身体障害者福祉大会  
ぐんま大会が、6月13日(水)・14日(木)  
の2日間にわたり、群馬県高崎市で  
開催されました。今号では、好天に  
恵まれ、全国から約1700人の参  
加を得て、高崎アリーナで行われた  
大会2日目の式典と議事の模様を  
お伝えします。

## 【第一部・式典】

◆開会宣言・実行委員長・大会会長・  
知事・市長あいさつ

大会は、群馬県太田市を拠点に活動  
する和太鼓集団「上州ろう太鼓 心響」  
の皆さまによる太鼓演奏でオープニン  
グを飾っていただき、福井幸夫副会長  
の力強い開会宣言で幕を開けました。  
国歌斉唱に続き、災害等で亡くなり  
になられた方々及び物故会員の皆さま  
に黙禱をささげたあと、大会実行委員  
長の杉田安啓群馬県身体障害者福祉団  
体連合会会長が地元を代表して、心

からの歓迎のあいさつを行いました。  
阿部一彦会長は、府省庁での議論にと  
どまることなく地方行政に反映される  
よう、強い連携のもと、地域を巻き込  
み、取組んでいくことを日身連の役割  
として、地域に根ざした障害理解の一  
層の促進にむけて、皆さんと一緒に努  
力してまいりたいと、力強く抱負を述  
べました。続いて開催地の群馬県知事  
の大澤正明氏、高崎市長の富岡賢治氏  
より、当地での大会を歓迎するとのご  
あいさつを頂戴いたしました。

## ◆日身連会長表彰

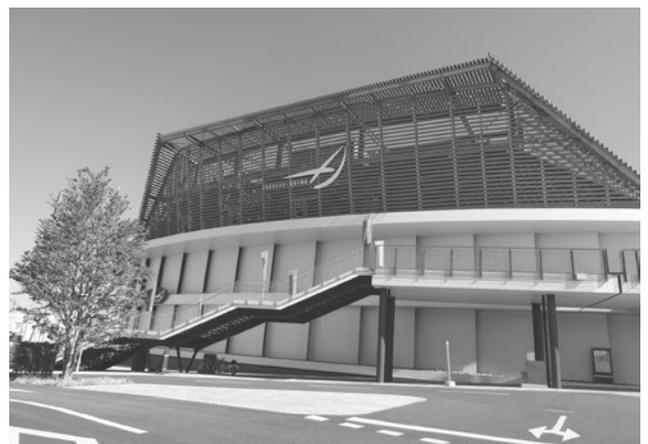
各加盟団体からの推薦を受けた、障  
害者福祉に貢献された会員の功績をた  
たえて表彰が行われ、55名の方が受賞  
されました(受賞者名は、3面に掲載)  
。受賞者を代表して、群馬県の中島正明  
さんが、阿部会長から表彰状を授与さ  
れました。

## ◆来賓あいさつ

加藤勝信厚生労働大臣(代理出席)  
から、「今後、皆さまが地域社会の中  
で生き生きと充実した生活を送られる  
よう、皆さまの意見を十分おろかがい  
しながら、共生社会の実現に努めてい  
きたいと考えています」という、あた  
たかいごあいさつをいただきました。

## 【第二部・議事】

小西慶一副会長(議長)、杉田安啓  
群馬県身体障害者福祉団体連合会会長  
(副議長)、伊藤英紀秋田県身体障害者  
福祉協会会長(副議長)が議長団となり、  
議事を進行しました。「平成29年度事  
業報告」(次号掲載)が飯塚善明常務



快晴の高崎アリーナ

理事・事務局長から、「平成30年度事  
業計画」(5月号掲載)が阿部会長か  
ら報告されました。続いて前日に行わ  
れた政策協議の報告がなされた後、「大  
会宣言」「大会決議」(3面掲載)が読  
み上げられ、すべての議案・報告が満  
場の拍手で採択されました。

最後に次期大会開催地である秋田県  
身体障害者福祉協会の伊藤英紀会長の  
あいさつの後、加賀時男副会長が「閉  
会のことば」に続いて「がんばろう」  
を力強く三唱、盛会のうちにすべての  
議事が終了しました

なお、大会1日目はホテルメトロポ  
リタン高崎を会場に、午前には日本身  
体障害者団体連合会評議員会が、午後  
には政策協議として講演とシンポジウ  
ムが開催されました。大会1日目の模  
様は、次号でお伝えします。